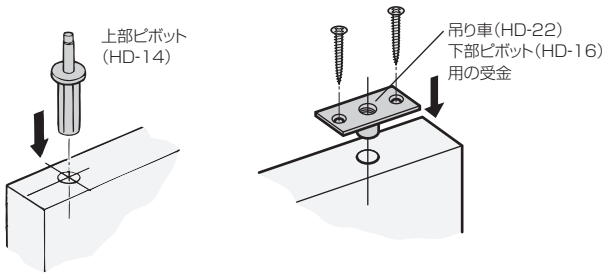
施工ガイド

■金具の取付け方法

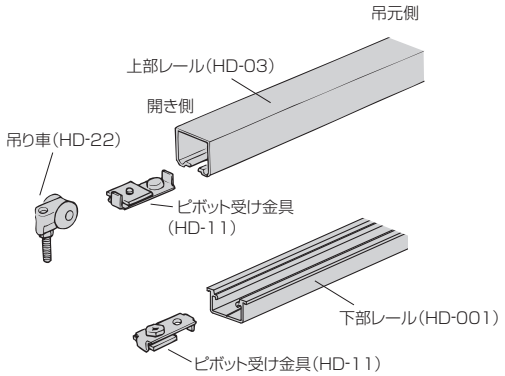
1.戸に付ける金具の取付け

①丁番を所定の位置に取付けます。
②戸に加工した穴に、下部ピボット(HD-13またはHD-16)、上部ピボット(HD-14)、吊り車(HD-22)の受金、案内ランナー(HD-21)を挿入します。



2.レールの取付け

①上下のレールを取付ける前に、図のように金具をレール内に挿入しておきます(ゴムストッパーHD-12を使用する場合は、それも先に挿入しておきます)。
②レールを取付けてください。



■戸の吊込み

①ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図①のように、上下の位置をずらしておきます。
②戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具に、次に吊り車のボルトと(戸に取付けてある)受金とを結合します(図1)。
③図2のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上のピボット受け金具に、下の案内ランナーを下部レールに入れます。
④吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をスパナでしっかりと固定してください(図3)。

図1

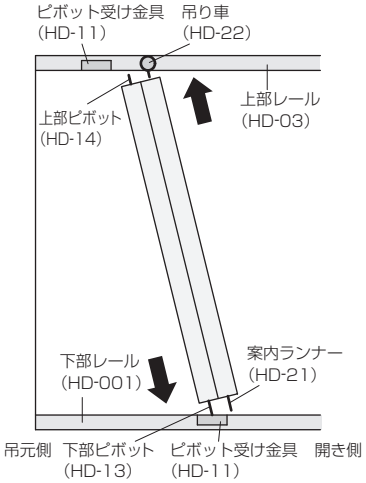


図2

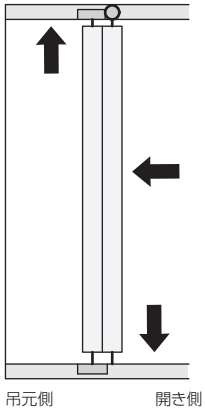
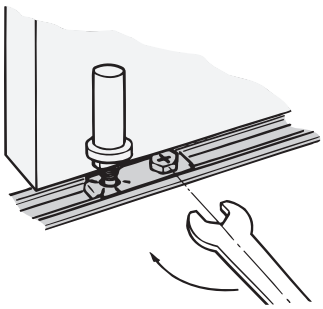


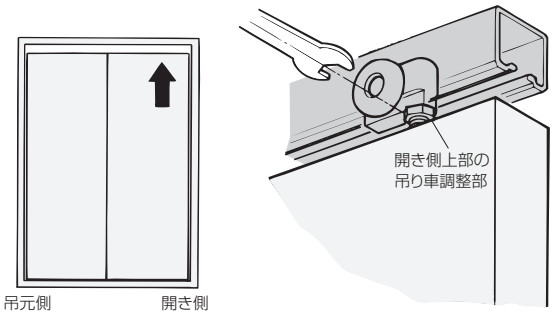
図3

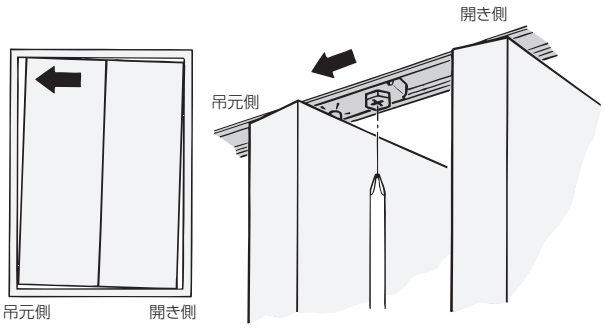


■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合
➡吊り車と下部ピボットで、上下調整をしてください

①戸を閉めた状態で、吊り車の調整部をスパナ(HD-61)で回すと、戸が上下します。
②吊り車の調整に合わせて吊元側の下部ピボットも調整してください(836ページ参照)。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合
➡ピボット受け金具で、左右調整をしてください

●例えば戸が図のように傾いている場合は、上部ピボット受け金具を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具を開き側に寄せて調整します。その後、それらに合わせて吊り車も調整します。